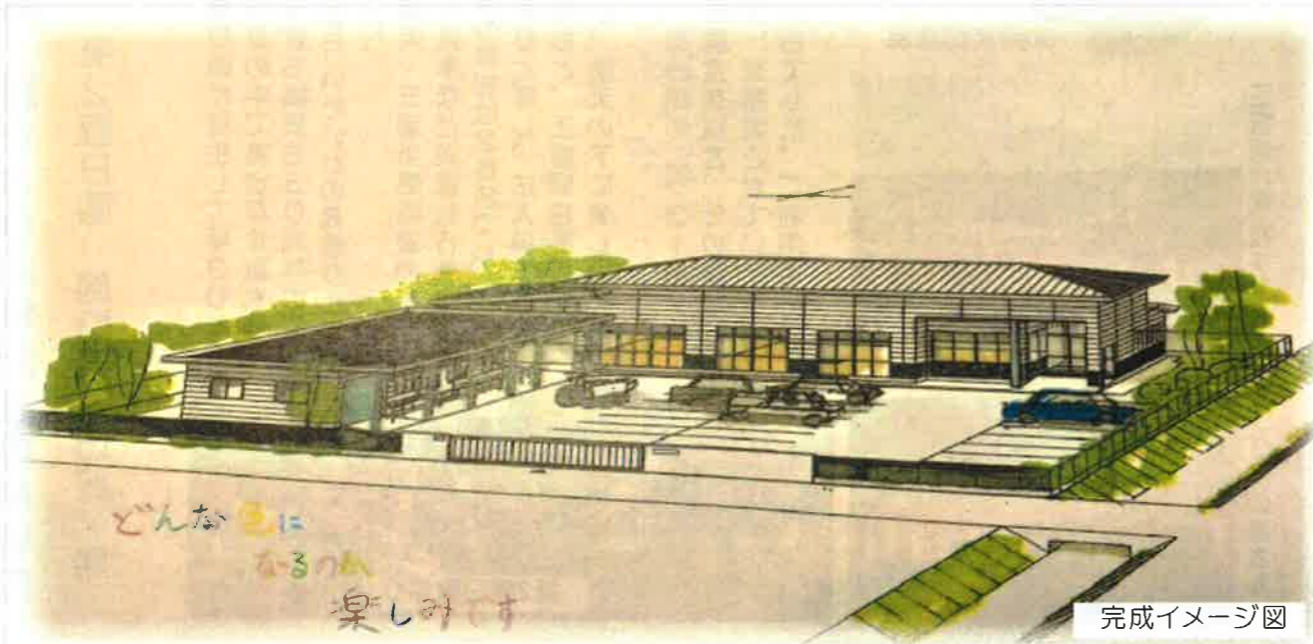




埼玉のぞみの園 広報誌

12
2022 winter
NO.36

発行 社会福祉法人埼玉のぞみの園 埼玉県深谷市本田3343 発行責任者 理事長 山崎勝



完成イメージ図



2019年からつくしの今後の在り方について何度となく話し合いを持ってきました。地域のニーズに答えられる施設面白い施設を作っていくべきかと考えておりましたが、土地の開発が出来ないという事が判明し、現状の土地で規模を大幅に縮小し施設整備をする事となりました。整備の内容は入所希望を満たすための10名の定員の増員を行います。現行の作業棟を増改修し就労の部屋、生活介護の部屋、簡易調理室、シャワールームの整備など行う予定です。

予算的には国庫補助が得られる見込みがないことから全額自己負担とし、総工費約8千7百万円、うち3千5百万円を銀行借入で調達しております。



山崎理事長

妻沼つくし作業所の増築工事始まる 社会福祉法人埼玉のぞみの園 理事長 山崎 勝

現在作業棟の内部撤去が始まりましたが、この稿が紹介される頃には内部の状況もわかるかもしれません。これらのことから、ご利用者に新たな作業を創作していかねばなりません。予定地であった西側の土地に野菜類を植えてみたり、取引のある企業に委託作業を打診したり職員は苦心しておりますが、中々思うに任せないのが実情のようです。

来春3月には工事を完了し、4月には新しい仲間を迎えるの新年度スタートとなります。



工事の様子 (12月15日撮影)

12月10日コロナの合間に、内定式を行いました。4月から頼もしい新人たちが仲間となり、ご利用者を一緒に支えてくれます！よろしくお願ひいたします。



令和4年度
内定式



寒い冬こそアイスを食べよう



例年より寒いと言われているこの冬。みなさんのご家庭はもうこたつを出したでしょうか？こたつでぬくぬくしながら食べるアイスは最高！！...ということで、埼玉のぞみの園近辺で職員おすすめの美味しいアイス屋さんをご紹介します

職員
おすすめ



●ブルーバンブーファームジェラート & カフェ

牧場を直営するジェラートショップ。2022年8月にオープンしたばかりのお店です。搾りたての生乳を使用したジェラートが人気です！ジェラートの他、挽きたてのコーヒーやジュースも提供しています。

[情報]
住所 : 熊谷市間々田31-12
Tel : 048-501-6264
営業時間 : 11:00~19:00



●ジェラート工房 四つ葉のクローバー

乳化剤や香料、着色料を使用せず、素材そのものを活かした無添加ジェラートが売りのお店です。江南本店以外に農林公園・道の駅はなぞでもクローバーさんのジェラートが食べられます。

[情報]
住所 : 熊谷市板井1047-1 (江南本店)
Tel : 048-501-7105
営業時間 : 13:00~19:00

(のぞみ深谷営業所 田畑)



スタッフ募集のお知らせ

■募集内容
正職員、パート、ボランティア
詳細は総務部までご連絡ください。

■連絡先
〈電話〉電話048-594-6511
〈メール〉info@nozominosono.jp

法人ご寄付ご協力者様

順不同・敬称略にてご容赦願います。
※令和4年8月~11月末現在
高月幸子

ご寄付ありがとうございます。
福祉向上のために使用させていただきます。

今後の予定

1月5日新春講演会
1月28日理事会

※新型コロナウイルス感染状況により変更する場合がございます。

育児休業を利用した職員へ インタビュー

埼玉のぞみの園では多くの女性職員が働くママとして活躍しています
実際に育児休業、職場復帰をした職員たちへインタビューしました

●妊娠中の仕事との両立はいかがでしたか？

- ・今まで率先してできた仕事が、妊娠中できなくてたくさんフォローしてもらえて嬉しかったです。
- ・立ち仕事が辛かったのですが、職場に相談して考慮してもらえました。
- ・上司が気にかけてフォローしていただき嬉しかったです。
- ・つわりがひどくて2週間お休みをいただいた時には申し訳ない気持ちが強かったです。

●育児休業に入る前に思ったことはありますか？

- ・仕事をすることによって、出産に対する不安が和らいでいたことに気づきました。
- ・働きたい気持ちがあるのに急なお休みを頂くこと、もしかしたら何日もお休みをし職場に迷惑にならないか、育児が加わることで体力的にもつか不安でした。

●育児休業を取得して思うことは？

- ・子育てに専念できて楽しく過ごせました。
- ・子育てでバタバタと過ごしてアツという間に過ぎましたが子育てに集中して楽しめたと感じます。
- ・手当てが頂けて収入がなくなる不安がなくなりました。(春日園 西川)



●育児休業が終わるときに思ったことはありますか？

- ・育児休業前と同じ理由で戻れるか不安でした。
- ・保育園の待機児童になるのを避けるため、入園を生後9カ月でさせるのが子どもに申し訳ないと思ったことです。

●復職されてから仕事との両立はいかがですか？

- ・仕事のオンオフが今まで以上に切り替えられるようになりました。
- ・子どもと過ごす時間は育休中より減りましたが、子どもと二人きりで過ごすことによる根詰められることがなく、一緒にいる時はたくさん可愛がってあげられるようになったと思います。
- ・職場の行事に子どもの参加ができるので、自分の職場の人や環境を見せることができます。
- ・子どもの病気でお休みをして申し訳ないですが理解いただいております。感謝しています。夫や義実家も育児に協力的なので助かっています。

●最後に育児休業についてひとこと

育休明けの配置転換を考慮していただき、配属されたグループホームや今所属の深谷たんぼぼでも、母親業大ベテランの先輩職員やパートさんが大勢いるので何でも相談でき心強いです。
(深谷たんぼぼ 松本)



インタビューにご協力いただき、ありがとうございます
(法人総務部 町田・深谷たんぼぼ 齊藤)

授産製品 新商品情報



深谷たんぼぼより新商品が発売されました！
「こはく糖」と言われるお菓子で、食べる宝石とも言われています。
見た目に美しく、外はしゃりしゃり、中はプルンとした寒天ゼリーのように柔らかい食感です。現在は、ミント・レモン・ストロベリー・アップルティーの4つのフレーバーを展開中。そのまま食べるのはもちろん、紅茶やサイダーに入れて楽しむのもおススメです！

【情報】深谷たんぼぼ 048-572-1668 担当：白石まで

1個300円販売中

第2春日園 設立30周年記念事業報告

第2春日園 施設長 山崎 勝

平成4年4月、第2春日園が誕生して早30年が経過した。コロナ禍の世の中で特別な企画も考えられない中で、ご利用者も職員も30周年の記念として記憶に残るものを行いたいとの発想から、3つの事業を提唱しました。

一つ目は2泊3日の横浜・三浦半島周遊の旅。三浦の魚や中華街での食事など満腹旅行を企画いたしました。ご利用者の参加は26名でした。

二つ目は第2春日園祭りと呼び、法人傘下施設やキッチンカーの参加のもと、正智深谷高校チャリディングをお呼びし、晴天の下に楽しい一日となりました。

三つ目は日帰り旅行、お台場のニッコーホテルでビュッフェスタイルの昼食を頂き、その後劇団四季の「ライオンキング」を鑑賞させていただきました。皆さん感激の一日でした。ご利用者の参加は11名でした。



30周年記念品



正智深谷高校チャリディング部の皆さん



第2春日園祭り

新型コロナはその形を変えながら人々の生活を苛み社会構造さえも変えつつあります。まさにW-I-T-H-COVIDの時代なのでしょう。法人でも感染対応により多くの自粛を余儀なくされています。ご利用者の皆さんも我慢を続け、中には気分的に不安定になられる方もいらっしゃると思います。「このままではいけない、コロナ禍でも少しずつ前を向こう」と、6月には3年ぶりの法人レクリエーションを行いました。秋になり宿泊を伴う旅行を第2春日園等で実施しました。

もちろんできる限りのコロナ対策を施してのことです。参加された方は久しぶりの温泉？に癒されたことでしょう。又、第2春日園30周年祭ではつくし作業所を始めとした法人下の3施設の利用者が招かれ屋台の味に舌鼓を打ち、深谷たんぼぼ秋まつりには地域の伝承踊りのご披露やつくしやたんぼぼご利用者の歌やダンスの発表と小規模ではありますが今までの取り戻しつつあります。これからも一進一退を繰り返しながら歩いていくのでしょうか。

今、世の中の企業等は地域への貢献や融合を進めています。それは社会福祉法人も同様で、これからは今以上に地域の中で共存していく姿勢が求められるでしょう。そうした意味合いを含めて深谷たんぼぼでは4年に亘るリノベーション工事を実施し地域の皆様と共に歩むことのできる新たな施設づくりに取り組むつつあります。「明るく広く」をコンセプトに「たんぼぼロード」やバラの壁画など遊び心を散りばめて地域の皆様に親しんで頂ける施設、そして社会福祉法人となるべく歩んで参ります。お茶でも呑みにお寄り下さい。

コロナに負けるな 埼玉のぞみの園

深谷たんぼぼ 施設長 榎澤正範



第2春日園



10月には2泊3日での神奈川旅行と感謝の会(敬老会)を行いました。旅行は基本方針に「アクティブに楽しく」を念頭に企画を練り以前に訪れ思い出の深かった横浜・横須賀を巡りました。旅行2日目

に今回の旅行で1番の楽しみでもある江ノ電乗車は由比ヶ浜駅から江ノ島駅までの約20分間を快晴の海を車窓から眺め最高の一日になりました。3日目の横須賀海軍クルーズは生憎の曇天ではありましたが海を見、船に乗る機会の少ない埼玉県民としてはなかなかできない体験で甲板から眺める港に停泊された軍船は迫力満点でした。旅行中は文字通り「同じ釜の飯を食う」であり通所事業所ではなかなかない非日常を味わえたのではないかと思います。旅行の翌週には30周年記念祭りを兼ねた感謝の会を行いました。感謝の会では長年第2春日園に貢献していただいた方に感謝を伝えこれからも若い世代を導いていただけるように挨拶と記念品の贈呈を行いました。大盛り上がりで開催されたたんぽぽ、つくしも参加して近年の閉塞感を打ち破るイベントになりました。

(鳥羽)



妻沼つくし作業所



茨城県大洗方面へ日帰り旅行に行ってきました。コロナウイルス感染対策として、日程を2日間にすらし、少人数で行って来られるようにしました。第1グループは、海沿いをのんびり歩くコース、第2グループは、アニメ ガールズ&パンツァーの聖地を巡るコースでした。第1グループは晴天に恵まれ、ほんのり汗を掻くような気候の中での旅行となりました。海沿いのお散歩がとても気持ち良かったと感想をいただいています。第2グループはガルパンギャラリーでのお買い物をしました。どちらのコースでも美味しいお刺身定食をいただき、その後は大洗水族館見学を楽しみました。水族館でのイルカ・アシカのショーは迫力満点で、皆さん笑顔で見学されていました。約3年ぶりの遠出の旅行となり、帰りのバス内では疲れた表情を浮かべている方も多くいましたが、皆さんに感想を聞くと「楽しかった!」「また行きたい!」とのことでした。次回イベントをまた楽しみに、日々のお仕事を頑張りたいと思います。

(松岡)



生活支援サービスのぞみ(放デイ)

11月26日、毎年恒例の遠足として、むさしの村に出かけてきました。雨予報に「晴れますように!」と子ども達がてるてる坊主を作ったおかげで、大きく天気もれることなく過ごすことが出来ました。



初めてジェットコースターに乗ったお子さん、ずっと念願のお化け屋敷に入れたお子さん、ゲームセンターで太鼓の達人やレーシングゲームを楽しんだり、ミニ牧場で羊やうさぎにエサやりを体験したりと、それぞれが楽しく1日を過ごしました。みんな表情よくキラキラした笑顔がたくさん見られたことが印象的でした。今後いろいろな経験を積んでいけるよう努めていきたいと思ひます。

(田畑)



あそぼ! ガリガリ君

ついに!! 10/20、ふかや花園プレミアムアウトレットがオープンしました。このアウトレットには、人気アイス「ガリガリ君」をモチーフにしたエリアが設けられています。これはガリガリ君を製造する「赤城乳業」が深谷市に本社を持つことから、アウトレットとのコラボレーションが実現したそうです。

このエリアには遊園地にあるような乗り物も設置されており、その中の1つ「ドロップツイスト」は急上昇、急降下、回転を繰り返すタワー型のアトラクションが人気です! もちろん室内には休憩出来る場所もあり、ソファもガリガリ君の顔、アイス型の背もたれになっているなどの拘りようです!!

ここには冷凍庫も設置されており、実際にガリガリ君の購入も可能です。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。珍しいフレーバーに出会えるかも!?



事業所「行事」ニュース



春日園



11月24日、運動会を開催しました。今年はギネス競技を盛り込んだ全5種類の競技を紅組と白組の2チームに分かれて行いました。第一競技は「ギネス〇×クイズ」。ギネスにちなんだ問題が出され、迷わず札を出すご利用者の姿

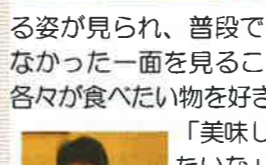
が印象に残りました。第二競技は「マシュマロキャッチ」。カゴに見立てたフリスビーでマシュマロをキャッチしました。第三競技は「ドーナツ食い競争」。今回はパンではなくドーナツを目掛けて皆さん走り抜けました。第四競技は「トイレットペーパー詰め」。こちらは職員競技でご利用者からの声援で一層盛り上がりを見せました。最終競技は「紙飛行機投げ」。皆さんに書いていただいた絵を紙飛行機に折り、廊下に向かって勢いよく飛ばしました。例年に増して盛り上がり、寒さを吹き飛ばすような楽しい運動会となりました。(坂入)



のぞみの園ホーム



9月10月の誕生日会として、モダンパスタとかっぱ寿司へ行ってきました。モダンパスタでは、パスタやハンバーグに加え、ピザの食べ放題を堪能しました。お腹いっぱい食べた後はデザートピザを頼み、何人かは初めてのデザートピザで甘いピザに大興奮! 賑やかな誕生日会となりました。かっぱ寿司では、ご利用者自らタッチパネルで注文する姿が見られ、普段では知ることが出来なかった一面を見ることが出来ました。各々が食べたい物を好きなだけ注文でき、



「美味しかった、また行きたいな」などの言葉をいただきました。誕生日外出も4回目となり、ご利用者の中でも楽しみにしてくれる方が多くなり嬉しく思います。これからご利用者に喜んでもらえる行事を考えていけたらと思っています。(小林)



春陽の里

11月にスポーツ大会を実施しました!! 赤組と白組の2つのチームに分かれ、しっぽ取りゲーム、お菓子食い競争、ボール運び、玉入れ、グランドゴルフなど様々な競技を楽しみながら競い合いました。お菓子食い競争では、好きなお菓子に一直線!! 少し取るのが難しかったです。玉入れでは、職員が玉入れ



のカゴとなり、動いているカゴに玉を入れるという新しい方法を採用し職員もご利用者も楽しんでいました。午後の部でおこなったグランドゴルフでは初めてやる競技に皆さん興味津々!! 職員とご利用者が二人一組になり力を合わせて競技に挑む姿が印象的でした。グランドゴルフではホールインワンを達成したご利用者も!! 皆さんそれぞれが楽しむことのできるスポーツ大会になりました。(吉田)

